



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 ハリマ共和物産

コード番号 7444 URL <http://www.harimakb.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津田 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 津田 信也

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 079-253-5217

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	28,301	0.6	923	△10.7	1,265	△5.6	710	2.7
24年3月期第3四半期	28,119	8.8	1,034	18.2	1,340	14.6	691	11.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 717百万円 (△1.9%) 24年3月期第3四半期 731百万円 (24.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	136.05	—
24年3月期第3四半期	132.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	18,290	11,041	60.3	2,110.41
24年3月期	16,713	10,434	62.3	1,995.03

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 11,022百万円 24年3月期 10,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	0.7	1,500	7.2	1,800	0.7	1,000	1.7	191.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	5,441,568 株	24年3月期	5,441,568 株
25年3月期3Q	218,840 株	24年3月期	218,823 株
25年3月期3Q	5,222,736 株	24年3月期3Q	5,222,780 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等で持ち直しの兆しは見えるものの、新興国経済の減速や欧州の金融不安により先行き不透明感は拭いきれず、また所得環境も依然として厳しい中、個人消費は低迷を続けております。

流通業界におきましても、消費者の生活防衛意識の高まりによる節約志向が依然として強く、売上高が伸び悩む一方、小売店の競争激化の影響も相まって、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと当社グループは、卸売事業と物流関連事業への効率的な経営資源投下を行いながら、収益性の確保に努めてまいりました。

上記の結果、売上高は28,301百万円(前年同期比100.6%)、営業利益は923百万円(前年同期比89.3%)、経常利益は1,265百万円(前年同期比94.4%)、四半期純利益は710百万円(前年同期比102.7%)となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の内容は、次のとおりであります。

《卸売事業》

卸売事業におきましては、夏物、冬物ともに季節商材が堅調に推移し、売上高は24,126百万円(前年同期比101.3%)となったものの、小売店の競争激化に伴う利益率の低下によりセグメント利益は338百万円(前年同期比86.4%)と減益になりました。

《物流関連事業》

物流関連事業におきましては、一部受託先企業の店舗在庫適正化の取り組みの影響などにより取扱い物量が減少し、売上高は4,153百万円(前年同期比97.0%)となりました。配送業務や倉庫内業務の効率化に取り組んだものの取扱い物量の減少をカバーできず、セグメント利益は860百万円(前年同期比95.9%)となりました。

《その他の事業》

その他の事業は、売上高21百万円(前年同期比103.8%)、セグメント利益18百万円(前年同期比105.1%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は18,290百万円(前連結会計年度末比1,576百万円増加)となりました。流動資産につきましては10,445百万円(前連結会計年度末比1,116百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、受取手形及び売掛金が686百万円、現金及び預金が509百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,845百万円(前連結会計年度末比459百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、投資その他の資産が358百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は7,249百万円(前連結会計年度末比970百万円増加)となりました。流動負債につきましては6,369百万円(前連結会計年度末比961百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、未払法人税等が346百万円減少したものの短期借入金が1,276百万円、支払手形及び買掛金が107百万円増加したことによるものであります。固定負債は879百万円(前連結会計年度末比8百万円増加)となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は11,041百万円(前連結会計年度末比606百万円増加)となりました。主な増減の要因としましては、利益剰余金が600百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。なお、この連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,271,301	1,780,835
受取手形及び売掛金	5,705,206	6,391,715
商品	1,748,785	1,842,196
その他	604,349	432,148
貸倒引当金	△1,557	△1,872
流動資産合計	9,328,084	10,445,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,671,535	1,579,790
土地	3,798,984	3,798,984
その他(純額)	335,876	542,117
有形固定資産合計	5,806,397	5,920,892
無形固定資産	64,431	51,507
投資その他の資産	1,514,682	1,872,730
固定資産合計	7,385,511	7,845,131
資産合計	16,713,596	18,290,153
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,222,399	3,330,373
短期借入金	743,166	2,020,000
未払法人税等	493,684	147,652
賞与引当金	50,170	70,262
その他	898,387	801,281
流動負債合計	5,407,807	6,369,569
固定負債		
退職給付引当金	307,082	315,918
役員退職慰労引当金	225,465	230,537
その他	338,655	333,120
固定負債合計	871,203	879,575
負債合計	6,279,011	7,249,145

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	719,530	719,530
資本剰余金	690,265	690,265
利益剰余金	9,476,105	10,076,967
自己株式	△187,968	△187,982
株主資本合計	10,697,932	11,298,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,260	16,922
土地再評価差額金	△288,147	△288,147
為替換算調整勘定	△5,516	△5,446
その他の包括利益累計額合計	△278,404	△276,671
少数株主持分	15,056	18,899
純資産合計	10,434,584	11,041,008
負債純資産合計	16,713,596	18,290,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	28,119,730	28,301,858
売上原価	24,312,177	24,514,019
売上総利益	3,807,553	3,787,839
販売費及び一般管理費	2,773,142	2,864,131
営業利益	1,034,411	923,707
営業外収益		
受取利息	6,282	8,138
受取配当金	11,727	12,380
仕入割引	241,036	230,504
その他	71,071	110,808
営業外収益合計	330,118	361,832
営業外費用		
支払利息	8,800	6,306
売上割引	15,489	13,475
営業外費用合計	24,290	19,782
経常利益	1,340,239	1,265,757
特別損失		
投資有価証券評価損	465	500
特別損失合計	465	500
税金等調整前四半期純利益	1,339,774	1,265,256
法人税等	641,661	549,383
少数株主損益調整前四半期純利益	698,112	715,872
少数株主利益	6,441	5,333
四半期純利益	691,671	710,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	698,112	715,872
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,221	1,661
土地再評価差額金	37,651	—
為替換算調整勘定	△165	70
その他の包括利益合計	33,263	1,732
四半期包括利益	731,376	717,605
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	724,934	712,272
少数株主に係る四半期包括利益	6,441	5,333

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	23,816,836	4,281,901	28,098,738	20,992	28,119,730	—	28,119,730
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	7,495	51,301	58,797	—	58,797	△58,797	—
計	23,824,332	4,333,203	28,157,535	20,992	28,178,527	△58,797	28,119,730
セグメント利益	391,859	896,678	1,288,538	17,691	1,306,229	△271,818	1,034,411

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

(単位：千円)

	金額
セグメント間取引消去	12,733
全社費用※	△284,552
合計	△271,818

※全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	卸売事業	物流関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	24,126,420	4,153,656	28,280,076	21,782	28,301,858	—	28,301,858
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	547	49,695	50,242	—	50,242	△50,242	—
計	24,126,967	4,203,351	28,330,319	21,782	28,352,101	△50,242	28,301,858
セグメント利益	338,695	860,340	1,199,035	18,588	1,217,624	△293,917	923,707

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額の内容は以下のとおりであります。

（単位：千円）

	金額
セグメント間取引消去	8,119
全社費用※	△302,037
合計	△293,917

※全社費用は、主に提出会社の総務人事・経理財務部門の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。